※申請書は2部提出してください。

【記入例】3

（転用者が法人の場合）

様式第15号

捨印　捨印

農地法第5条第1項の規定による許可申請書

平成　年　月　日

大分県知事　様

印鑑は代表者印を押印してください。

フリガナ
借人　譲受人　氏名　○○○○株式(有限)会社 代表取締役　○○○○　㊞
（連絡先

賃借権、使用貸借権などの権利設定の場合は、譲受人を「借人」、譲渡人を「貸人」と訂正してください。

「借人」又は「貸人」が2名以上の場合は「○○　○○　外○名」と記入してください。

フリガナ
貸人　譲渡人　氏名　○○　○○　㊞
（連絡先

印鑑は認印を押印してください。

賃借権、使用貸借権などの権利設定の場合は、譲受人を「借人」、譲渡人を「貸人」と訂正してください。

ため農地（採草放牧地）の権利を設定（移転）したいので、農地法第５条第１項の規定により申請します。

法人登記簿謄本、住民票に記載されているとおり正確に記入してください。

		氏　名	年齢	住　所	職　業
1当事者の住所等	借人 譲受人	○○○○株式(有限)会社 代表取締役　○○○○	○○	大分県佐伯市○○大字○○1111番地1	会社役員
	貸人 譲渡人	○○○○	○○	大分県佐伯市○○大字○○2222番地2	兼業農家

2許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目 登記簿	地目 現況	面積 ㎡	利用状況	10a当り収穫高	所有権以外の使用収益権が設定されている場合 権利の種類	所有権以外の使用収益権が設定されている場合 権利者の氏名又は名称	市街化、市街化調整 その他　区域の別
	佐伯市○○大字○○字○○	1111-2	田	畑	200	耕作	家庭用		○○○○	その他
	佐伯市○○大字○○字○○	1111-3	田	畑	130	不耕作	―	―	―	〃

・「土地の所在」、「地番」、「地目　登記簿」、「面積㎡」欄は、全部事項証明書（土地）に記載されている事項を記入してください。

耕作している場合は耕作、耕作していない場合は不耕作と記入してください。

家庭用の野菜等を耕作している場合は家庭用と記入してください。なお水稲やその他作物を耕作している場合は、○○Kgと記入してください。

耕作している場合は耕作者の氏名を記入してください。なお、正式な契約に基づく耕作者（小作人）が耕作している場合は耕作者（小作人）の同意書が必要になります。不耕作の場合は記入不要です。

佐伯市は区域を分けていないので、その他と記入してください。

住宅建築→一般（農家）住宅用地
駐車場→駐車場用地
倉庫建築→倉庫用地
資材置場→資材置場用地
など転用目的を○○○○用地と記入してください。

3転用計画		
	330 ㎡（田 330 ㎡、畑　㎡）	
	の目的	設現場事務所及び資材置場用地（一時転用）
		(2)権利を設定し、又は移転しようとする理由の詳細 借人が仮設現場事務所及び資材置場用地として一時転用するため。
	(3)事業の操業期間又は施設の利用期間	年　月　（許可後）日から H○○.○○.○○まで

期間があるときは本体工事の工期の終わりから概ね1ヶ月（撤去及び片付け期間）

・工事計画は転用目的に供する状態にするための土地造成及び仮設現場事務所設置等の工事期間を記入してください。
・締切日（毎月20日）の属する月の翌々月の10日以降着工～工事が終わる予定の時期を記入してください。

	第1期　着工　年　月　日から　年　月　日まで				第2期　着工　年　月　日から　年　月　日まで						
	名称	棟数	建築面積	所要面積	名称	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積
造成				330㎡							330㎡
物	仮設事務所	1棟	20㎡						1棟	20㎡	
計		1棟	20㎡	330㎡					1棟	20㎡	330㎡
工作物											
		1棟	20㎡	330㎡					1棟	20㎡	330㎡

賃借権、使用貸借権を設定する場合
賃借権、使用貸借権 → 設定に○

4 移転しようとする契約の内容	権利の設定・移転の別	権利の設定・移転の時期	権利の存続期間	その他
賃借権	設定・移転	許可後直ちに	H○○.○.○○まで	

5資金調達についての計画	土地造成費100万円　事務所等設置費50万円　計150万円(自己資金で対応)

・「自己資金で対応」や「借入資金で対応」などを記入してください。
・資金証明として通帳写し等の添付が必要です。（※300万円以上の場合は、残高証明、融資証明等の添付が必要となります。）

6　転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要	隣接地への被害防除策について記入してください。 (土砂の流出対策・崩壊等のおそれへの防除対策・日照被害対策　等)
7　その他参考となるべき事項	今回の一時転用は、平成○○年度○○○○○○○○○工事に伴う、仮設現場事務所及び資材置場用地として利用するもの。 ・代替地検討の記入が必要です。申請地以外に候補地として検討した2箇所以上の土地の地番と断念した理由の記入が必要です。（申請地が第3種農地の場合は不要です。）　・申請地が不耕作の場合「いつまで何を栽培していたか」の記入が必要です。・下水等の排水方法の記入が必要です。（図面への排水経路図示も必要です。）